

報道関係各位

2025年4月1日

ビジネスエンジニアリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 羽田 雅一
(東証プライム コード番号:4828)

2025年4月、入社式での羽田社長挨拶

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

皆さんは、数多くの応募者のなかから、当社で活躍できる素養と意欲を持った方々として選ばれて採用されました。数ある企業の中から当社を選んでいただいた皆さんを、社員一同、心から歓迎いたします。私たちも皆さんから新鮮な気持ちとエネルギーを貰いたいと思っています。

日本経済は長い停滞から抜け出す兆しが見えますが、グローバル情勢は一段と不透明な状況となっています。そのような状況であるからこそ、企業の「見える化」を支えるデジタル化の流れは加速しており、それを支援する当社の役割はますます重要となっています。また、企業活動における持続可能性への関心も高まっており、この面でも当社の技術が貢献できる領域は広がっています。

当社の基本理念は「顧客満足を第一としたプロフェッショナル集団として、新たな価値創造を通じて社会に貢献する」です。この基本理念を実現するために、皆さんにはできるだけ早く「プロフェッショナル」になって貰いたいと思っています。初めは分からぬことだらけだと思いますが、気後れすることなく、積極的に取り組んで欲しいと思っています。B-EN-Gの社員全員が皆さんをサポートすることをお約束します。社会人になって最初の数年間の過ごし方で、皆さんの社会人としての人生は大きく変わってくるはずです。

当社は「ものづくりをITで支える企業」です。ブランドコンセプトにあるように、お客様に「今まで、よりそい抜き」ながら、「世の中に創造業を増やして」いくことが当社の目標です。

世の中にはIT企業、SI企業は多くありますが、製造業を中心とするお客様に数多くのERP構築実績を持っていること、mcframe/GLASIAOUSなどの自社開発製品を持っていること、ERPの機能を拡張する領域では市場をリードするソリューションを当社が扱っていること、また、AI/IoTなどの新しい技術だけでなく、mcframe CFPのような環境負荷計測ソリューションなど、お客様のサステナビリティ経営を支援する製品開発に積極的に取り組んでいることが、当社の大きな強みです。

また中国、東南アジア(タイ・シンガポール・インドネシア・フィリピン・ベトナム)、そして米国など、グローバルにビジネスを展開していることも、当社の特徴です。海外拠点には既に約200名の社員を有し、2026年には売上の10%を海外で上げることを目指しています。

収支面についてはこのコロナ禍の中でも業績を大幅に伸長し、2024年度も売上・営業利益とも期首目標を超えて過去最高を達成する見込みです。今後も継続して収益を上げることにより、当社の価値を更に高めていきたいと考えています。

現在、世界中の企業は大きな変革の時を迎えていました。お客様のビジネスモデルの変革を、デジタルの力でお手伝いすることが、私たちの使命です。新しい技術への積極的な取組が重要になります。AIやWeb3など全く新しい技術や考え方方がでてきており、会社自体の概念も今後は大きく変わってくる可能性があります。変化の激しい時代だからこそ、新鮮な感性を持った皆さんのが早いタイミングで活躍できるチャンスが拡がっていると思います。

今後、皆さんは社会人としての経験を積んでいくことになります。「自分自身が何に向いているのか」が、本当にわかるのはこれからです。B-EN-Gには様々な仕事・役割がありますが、先ずは自分で自分の枠を狭めることなく、いろいろなことに挑戦してもらいたいと思っています。一方で、「こうなりたい」という目標をしっかりと立てて、自分を磨いていくことを継続していくことも重要です。そういう皆さんを会社は応援していきたいと思っています。

「困難」や「変化」を楽しみながら、一緒に楽しく仕事をしていきましょう。
新入社員の皆さんのお成長と活躍を期待しています。

以上

【当報道に関するお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報グループ
電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp